



五箇山 麦屋まつり

題字の「五箇山」麦屋の文字は棟方志功氏の筆によるもの
日本民藝協会から五箇山麦屋節保存会への祝儀目録より昭和三十三年五月平仄也



主催/五箇山麦屋まつり実行委員会
共催/北日本新聞社・越中五箇山麦屋節保存会
後援/南砺市・とやま観光推進機構・南砺市観光協会・各種団体・協賛団体
お問い合わせ/五箇山総合案内所
TEL 0763-66-2468 FAX 0763-66-2469
URL <http://www.gokayama-info.jp>

富山県南砺市下梨「地主神社」境内

9月23日(土・祝)・24日(日)





23日
(土・祝)

世界遺産「五箇山」の地に伝わる伝統民謡のひとつ麦屋節は、相倉合掌造り集落より約2kmの場所にある「下梨集落」を中心に広がり、唄い踊られてきました。由来は諸説ありますが、平家の落人が都を偲んで創ったといわれており素朴な農作業の情景とともに落人たちのせつない想いが唄われているようです。「麦屋まつり」は、そのスタイルを大きく変えることなく今日まで伝承されており秘境の地に生きる村人たちが農作業の合間に、数少ない娯楽として純粋に楽しんできた名残を今に伝える貴重な祭りとして受け継がれています。

午前10時00分～

■麦屋節踊り講習会(笠踊り・手踊り)
保存会員が丁寧に指導します/参加無料

11時30分～

■地主神社奉納「麦屋節」
神社に麦屋節を奉納します

コンクール
出場者
大募集

午後12時00分～

■のど自慢コンクール音あわせ
出場者のキーに合わせる調整タイムです
当日参加可能。飛び込み歓迎です！

14時00分～

■正調「麦屋節」のど自慢コンクール

■もみじ民謡会
地元民謡会による民謡披露

■越中五箇山麦屋節保存会(笠踊り)
コンクール終了後、笠踊りを披露します

■天保流れ節保存会(石川県金沢)

■のど自慢コンクール 結果発表・表彰式

17時00分～

■獅子舞奉納
神社に獅子舞いを奉納します

17時20分～

休憩時間となり、7時まで舞台公演はございません

19時00分～

(舞台競演)
■平高等学校郷土芸能部
■越中五箇山民謡保存会
■越中五箇山こきりこ唄保存会
■越中五箇山麦屋節保存会

21時00分～

■総踊り(麦屋節)
自由参加の輪踊りです



民謡会の子供たちから、もみじ会のお年寄りまで小さな頃から踊り親しんでいる「麦屋節」。祭りは一年に一度、練習してきた成果を披露する場でもありました。幅広い年代が、一年に一度のこの舞台のために稽古しています。



祭りは「秋の収穫祭」でもあります。実りを喜び、感謝の気持ちを分かち合います。下梨集落の獅子舞保存会は、集落内を巡り最後に神社に奉納を行います。躍動感溢れる舞いをご覧いただけます。

むぎやぶし



24日
(日)

※24日は午前部の公演はございません

午後14時00分～

■越中五箇山麦屋節保存会
保存会による民謡披露

14時20分～

■麦屋節踊り講習会(笠踊り・手踊り)
保存会員が丁寧に指導します/参加無料

15時30分～

■民謡子供会
地元小学生による民謡披露

16時00分～

■笠踊りコンクール
当日参加可能。飛び込み歓迎です！

コンクール
出場者
大募集

■もみじ民謡会
地元民謡会による民謡披露

18時30分～

(舞台競演)
■白川村荻町民謡保存会
■利賀村むぎや節保存会
■小谷麦屋節保存会
■越中五箇山麦屋節保存会

20時20分～

■総踊り(麦屋節)
自由参加の輪踊りです



両日ともに、最後は踊り手も一般の方も一緒に麦屋節を輪になって踊ります。日中講習会が開かれているので、納得いくまで手取り足取り習えば夜には気持ちよく自分のペースで音楽に酔いしれながら踊れます。